

令和2年度  
事業報告

社会福祉法人 奈良県社会福祉事業団

# 目 次

1 総括	1
2 法人運営	1
3 奈良県障害者総合支援センターの運営状況	5
(1)わかくさ愛育園の状況	5
(2)自立訓練センターの状況	9
(3)社会就労センター(就労継続支援事業B型)の状況	12
(4)高次脳機能障害支援センターの状況	13
4 県営福祉パーク(介護実習・普及センター)の運営状況	15
5 職員の状況	17

# 令和2事業年度事業報告

## 1 総括

奈良県社会福祉事業団が、平成18年度から、奈良県の設置する障害者総合支援センター、県営福祉パーク及び福祉住宅体験館の指定管理業務を受託して以来、令和2年度は3期5年度目になります。

当事業団では、奈良県総合リハビリテーションセンターと緊密に連携して、障害の程度が重い方や重症心身障害児(者)に対して、理学療法士などの専門職の配置や手厚い福祉サービスを提供するとともに、近年増加している高次脳機能障害者や発達障害児を対象とした支援を薄めています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症等の感染症対策として、自立訓練センターの3室に陰圧装置を設置しました。

## 2 法人運営

### (1) 会議等

#### ア 理事会

開催回数	年月日	場所	出席者	議題等
第1回	令和2年 5月26日 (みなし決議日)	定款第31 条第2項の 規定に基づ く書面決議	理事6名 監事2名	1 議決案件 (1) 令和元年度事業報告について (2) 令和元年度財務報告について (3) 承認社会福祉充実計画の変更について (4) 令和2年度第1回評議委員会の書面決議について
第2回	令和3年 3月23日	奈良県総 合リハビリテ ーションセ ンター	理事5名 監事2名	1 議決案件 (1) 令和2年度資金収支補正予算(案)について (2) 令和3年度事業計画及び資金収支予算(案)について (3) 就業規定等の一部改正について

## イ 評議員会

開催回数	年月日	場所	出席者	議題等
第1回	令和2年 6月17日	議定款第1 5条第4項 の規定に基 づく書面決	評議員 5名 理事3名 監事2名	1 議決案件 (1) 令和元年度貸借対照表、収支計算書及び 財産目録の承認について (2) 承認社会福祉充実計画の変更について

## ウ 評議員選任・解任委員会

開催回数	年月日	場所	出席者	議題等
第1回	令和2年 5月18日	奈良県総 合リハビリテ ーションセ ンター	委員3名	1 議決案件 (1) 評議員の選任について

## エ 奈良県介護実習・普及センター運営委員会

開催回数	年月日	場所	出席者	議題等
第1回	令和3年 3月12日	奈良県介護 実習・普及 センター	委員	新型コロナウイルス感染防止のため、書面により 意見聴取

## オ 施設部経営管理改善委員会

開催回数	年月日	場所	出席者	議題等
第1回 ～ 第12回	令和2年 4月23日 ～ 令和3年 3月18日	奈良県社会 福祉事業団 会議室	所 長 副 所 長 事務部長・課長 施設部長・次長 リハビリセンター 看護部長、医事 課長	(1) 施設部の経営状況について (2) 当面の経営改善について (3) その他

カ 奈良県障害者総合支援センター、県営福祉パーク及び福祉住宅体験館の指定管理連絡会議

開催回数	年月日	場所	出席者	議題等
第1回	令和2年 5月29日	奈良県障害者総合支援センター	ファシリティマネジメント室2名 障害福祉課1名	令和元年度事業報告及び決算状況について
第2回	令和2年 10月10日	奈良県障害者総合支援センター	ファシリティマネジメント室2名 障害福祉課1名	1 令和2年度上半期の利用実績について 2 令和2年度重点事項の進捗状況について

(2) 広報事業

名称	発行時期等
ア ホームページ	随時更新
イ 利用者満足度調査 ・わかくさ愛育園 ・自立訓練センター ・社会就労支援センター ・県営福祉パーク	令和3年2月19日～3月3日 令和3年2月22日～3月5日 令和3年2月22日～2月26日 見学者及び研修講座の都度

(3) 監査

ア 監事監査

年月日	場所	監査事項
令和2年5月18日	奈良県障害者総合支援センター	1 令和元年度の業務執行状況について 2 令和元年度の財務状況について

イ 奈良県包括外部監査

年月日	場所	監査事項
令和2年8月6、7日 9月7～8、14～15日	奈良県障害者総合支援センター	令和元年度の奈良県社会福祉事業団の財務事務執行及び経営に係る事業の管理について

イ 奈良県監査委員監査

年月日	場所	監査事項
令和3年3月22日	奈良県障害者総合支援センター	令和元年度指定管理業務の運営について

### 3 奈良県障害者総合支援センターの運営状況

#### (1) わかくさ愛育園の状況

わかくさ愛育園は、児童福祉法に基づく「児童発達支援センター」として、親子間の心の絆をつくり、子どもの心を安定させることに留意しながら児童個々の必要に応じた機能回復訓練、感覚運動学習を含む基礎保育を展開し、日常生活における基本的な動作や知識技能の獲得、集団生活への適応の取り組みを進め、各児童の成長・発達を支援しました。

重症心身障害児(者)関係では、療育的な関わりに加え、生活経験を豊かにすることを目標に、スポーツレクリエーション、季節の行事、音楽などの活動や入浴サービス等生活介護を提供した。

また、障害児相談支援事業では、障害のある子どもたちとその保護者からの相談に応じ、抱える課題の解決や適切な障害福祉サービス等の利用に向けて、情報の提供及び助言を行い、併せて市町村及び障害福祉サービス事業者等との連絡調整を図るなど総合的な支援を行いました。

#### ア 通園児(者)入退所状況

(単位:人)

施設別 入退状況	定員	在籍数			退所 児童数	左の内訳					3/31 在籍児 (者)数	
		前年度 引継	本年度	計		特別支援 学 校	小学校	幼稚園・保育所 並行通園の利用 無 有	他施設	その他		
医療型児童発達支援センター	70	7	5	12	5	2	1			2		7
児童発達支援センター(知的)	30	47	24	71	21	2	11	6		1	1	50
内、並行通園		18	21	39	15		10	4		1		24
保育所等訪問支援		1	0	1	1		1					0
児童発達支援センター(重心児)	15	13	3	16	6	2		3		1		10
生活介護		15	1	16	1					1		15
計	115	83	33	116	34	6	13	9		5	1	82
内、並行通園		18	21	39	15		10	4		1		24
令和元年度	115	71	61	132	48	8	18	13		7	2	84
内、並行通園		24	26	50	27	2	17	8				23

イ 通園児(者)疾患別・年齢別状況

(単位:人)

区分 疾患別 年齢別	医療型児童発達支援センター						児童発達支援センター(知的) 保育所等訪問支援					児童発達支援センター(重心児)・ 生活介護					合計		
	脳性まひ	脳原性発達障害	筋障害	染色体異常	その他	計	知的遅れなし	知的遅れあり				計	脳性まひ	脳原性発達障害	筋障害	染色体異常		その他	計
								発達障害	染色体異常	病理的原因あり	その他								
1歳		1		1		2		1				1						0	3
2歳				2	1	3		5				5	3					3	11
3歳						0		9		1		10	2			1	2	5	15
4歳		2			1	3		18		1	1	20				1	1	2	25
5歳				1	1	2	1	19				20					4	4	26
6歳		2				2	1	12			1	14		1			1	2	18
小計	0	5	0	4	3	12	2	64	0	2	2	70	5	1	0	2	8	16	98
18~19歳													1					1	1
20~29歳													1				7	8	8
30~39歳													1				6	7	7
40歳以上																			
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	13	16	16
計	0	5	0	4	3	12	2	64	0	2	2	70	8	1	0	2	21	32	114
R元	2	6	1	2	6	17	6	68	3	2	5	84	7	2	0	2	20	31	132

(注)知的遅れなし:発達障害ほか/発達障害:自閉傾向のある者を含む/染色体異常:ダウン症ほか

ウ 障害児相談支援事業の状況

(単位:件)

区 分	支援計画作成件数	モニタリング実施件数	サービス提供時 モニタリング件数
令和2年度	42	46	39
令和元年度	55	30	36



## エ 発達障害児医学的療育支援事業の状況

「子ども地域支援事業」として、発達障害あるいは発達障害の疑いのある子どもが、地域社会の中で生き生きとした生活を送るために、保育園や幼稚園に作業療法士が出向き、感覚統合療法等を用いた専門的な支援を行うことを目的とした訪問事業及び研修会講師派遣事業を実施しました。

### ○ 訪問事業・研修会講師派遣事業

(単位:件、人)

区 分	施設訪問事業		研修会講師派遣事業	
	件 数	相談児童数	件 数	研修会参加者
令和2年度	279	1, 265	13	442
令和元年度	305	1, 364	12	350

### ○ 訪問事業の訪問先

(単位:件、人)

区 分	件 数	相談児童数
幼稚園	56件	259人
幼児園・子ども園	32件	162人
保育所(園)	70件	346人
学童保育所	27件	98人
療育教室、施設	16件	71人
放課後等デイサービス	24件	96人
小学校	50件	221人
特別支援学校	4件	12人
計	279件	1, 265人

## オ 保育所訪問支援の状況

わかくさ愛育園を利用している園児が、集団生活に適応することができるよう、当園保育士が地域の保育所等を訪問し、園児本人、保護者、保育所等スタッフに支援を行う。

### ○ 訪問先別件数

(単位:件)

訪問先	園数	件数
保育所・(園)		
幼稚園	1	8
合計	1	8

### ○ 市町村別件数

(単位:件)

訪問先市町村	園数	件数	訪問先市町村	園数	件数
田原本町	1	8			
合計				1	8

### ○ 相談・支援内容

集団生活、活動への参加状況について

- ・ 他の園児と仲良く遊んでいるか
- ・ 友達づくりができているか
- ・ 集団活動ができているか
- ・ 身の回りのことが自分でできているか

サポート体制について

- ・ スタッフが園児の特性を理解しているか
- ・ どのように保育での関わりをしているか

## (2) 自立訓練センターの状況

障害者総合支援法に基づく指定障害者支援施設として、自立訓練(機能訓練・生活訓練)及び施設入所支援を実施しました。

利用者が地域社会で自立した生活を営むことができるよう、利用者の障害特性や個々のニーズに即した質の高い障害者支援サービスの提供を行いました。

また、地域での居宅生活を営む者で、主たる介護者の疾病、その他の理由により、短期間の入所を必要とする障害者につき、入浴・排せつ・食事等の介助及び必要な支援を行いました。

また、より効果的な訓練が行えるよう訓練プログラム全体及び評価方法について見直しを進めています。

### ア 日中活動サービス

#### ○ 指定障害者支援施設の利用状況

(単位:人)

区分	利用契約 状況	定員	1日当たり 利用者数	実利用者数			契約 解除 数	左 の 内 訳				3/31 在籍 者数
				前年度 引継	本 年度	計		就職	他 施設	医療 機関	家庭 復帰	
自立訓練(機能)		45	24.5	38	20	58	23	1	13	3	6	35
自立訓練(生活)		30	14.1	34	17	51	18	3	5	0	10	33
計		75	38.6	72	37	109	41	4	18	3	16	68
令和元年度		75	45.1	72	40	112	40	5	8	1	26	72

#### ○ 利用契約者の障害別状況

(単位:人)

区分	脳血管疾患	脳性麻痺	脊椎損傷	頭部損傷	その他	計
自立訓練(機能)	37	0	3	6	12	58
自立訓練(生活)	24	0	0	20	7	51
計	61	0	3	26	19	109
令和元年度	63	1	4	21	23	112

○ 利用契約者の年齢別状況

(単位:人)

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
自立訓練(機能)	1	5	3	10	19	19	1	58
自立訓練(生活)	0	6	4	8	15	15	3	51
計	1	11	7	18	34	34	4	109
令和元年度	0	10	5	18	41	34	4	112

イ 施設入所支援サービス

○ 指定障害者支援施設の利用状況

(単位:人)

利用契約 状況 区 分	定 員	1日当たり 利用者数	実利用者数			契 約 解 除 数	左 の 内 訳				3/31 在籍 者数
			前年度 引継	本 年 度	計		就 職	他施 設	医療 機関	家庭 復帰	
令和2年度	40	26.6	36	16	52	27	0	11	2	14	25
令和元年度	40	32.1	26	22	48	12	0	4	0	8	36

○ 利用契約者の障害別状況

(単位:人)

区 分	脳血管疾患	脳性麻痺	脊椎損傷	頭部損傷	その他	計
令和2年度	38	0	3	6	5	52
令和元年度	32	0	3	6	7	48

○ 利用契約者の年齢別状況

(単位:人)

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
令和2年度	0	2	3	9	18	19	1	52
令和元年度	0	4	2	6	18	17	1	48

## ウ 短期入所支援サービス

### ○ 指定短期入所事業の利用状況

(単位:人・日)

区 分	利用者数	延べ利用日数
令和2年度	1	7
令和元年度	6	201

### ○ 利用契約者の障害別状況

(単位:人)

区 分	脳血管疾患	脳性麻痺	脊椎損傷	頭部損傷	その他	計
令和2年度	1	0	0	0	0	1
令和元年度	2	1	1	2	0	6

## エ 計画相談事業

(単位:件)

区 分	利用計画作成件数	モニタリング実施件数
令和2年度	24	29
令和元年度	28	47

### (3) 社会就労センター(就労継続支援事業B型)の状況

利用者の重度化・高齢化に対応して、その能力や特性に応じた支援方法を工夫し、適切な作業を提供した。また、利用者の利便性を向上するため個別送迎を実施し、4名の利用者が利用した。その他に、近隣の農地を借り受け、奈良県の特産である薬草栽培に取り組んだが薬草の栽培は難しく、他施設と共同で進める事とし、地域企業より受注した小豆を栽培し出荷した。また、その他野菜を栽培し当センターわかさ愛育園の園児に収穫体験をして貰った。

#### ア 利用状況

(単位:人)

利用契約 状況 区分	定員	1日当たり 利用者数	実利用者数			退 所 者 数	左 の 内 訳				3/31 在籍 者数
			前年度 引継	本 年 度	計		就 職	他 施 設	医 療 機 関	家 庭 復 帰	
令和2年度	30	23.8	32	2	34	4	0	2	0	2	30
令和元年度	30	24.0	30	4	34	2	0	1	0	1	32

#### イ 年齢別・原因疾病別状況

(単位:人)

疾病別\年齢別	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
脳性麻痺	0	0	0	0	1	0	0	1
脳血管障害	0	0	0	3	4	6	1	14
脊椎損傷	0	0	0	0	2	0	0	2
頭部損傷	0	0	0	4	2	1	0	7
知的障害	0	2	0	1	0	1	0	4
その他	0	0	0	2	3	0	1	6
計	0	2	0	10	12	8	2	34
令和元年度	0	2	1	10	11	9	1	34

#### ウ 工賃の状況

(単位:人、円)

区 分	延べ支払対象人員数	工賃支払額	1人当たり 月額平均工賃
令和2年度	368	3,658,832	9,942
令和元年度	361	4,560,687	12,633

#### (4) 高次脳機能障害支援センター運営事業の状況

高次脳機能障害者に対する支援を総合的に行う県の拠点として、本人等からの相談に応じ適切な指導又は助言を行うとともに、関係機関等との連携強化により、高次脳機能障害者に対する総合的な支援体制の整備を推進し、高次脳機能障害者及びその家族の福祉の向上を図った。

##### ア 個別相談事業、検査・診断事業

(単位:件)

区 分	延べ 相談件数	左 の う ち		診 断	神経心理学 検査
		来所相談	訪問相談		
令和2年度	2,522	405	5	61	49
令和元年度	2,874	525	33	60	37

##### イ 普及・啓発事業

区 分	開催日	内 容	参加人数
高次脳機能 障害支援セ ンター主催	令和2年10月18～ 令和3年1月18日 奈良県社会福祉事 業団ホームペー ジ、奈良県公式S NSホームページ にて公開  令和3年3月18日	高次脳機能障害Web研修会 講義1「高次脳機能障害の基礎知識」 講師:奈良県立医科大学付属病院 脳神経内科医師 教授 杉江和馬 講義2「高次脳機能障害者になって気づいたこと、 伝えたいこと」 講師:高次脳機能障害当事者 上瀧昌信  <施設職員対象> 近畿ブロック身体障がい者更生施設連絡協議会職 員研修会「高次脳機能障害のある方へのリハビリテ ーションの実際と地域との連携」 講師:西大和リハビリテーション病院 リハビリテーション科医師 森本茂 (高次脳機能障害支援センター 嘱託医)	YouTu be再生 回数 講義1 :357回 講義2 :257回 アンケ ート回 収25名  35名
講師派遣	令和2年10月28日 学校法人青丹学園 関西学研医療福祉 学院	<作業療法学科学生対象> 「高次脳機能障害 ～その症状と支援について～」 講師: 高次脳機能障害支援センター 河地睦美	37名

<p>家族会主催 実行委員会 協力</p>	<p>令和2年11月1日 学園前ホール</p>	<p>奈良県高次脳機能障害リハビリテーション講習会 パネルディスカッション 「親がいなくなったときのお金のはなし」 講師:奈良県総合法律事務所           弁護士 佐々木育子 「親なき後に備えて」 講師:田原本町地域包括支援センター           ケアマネジャー 田淵亜希美 「こども(家族)のために今からできる準備とは～親なき 後に備えて～」 講師:あかるいみらい準備室行政書士・ファイナンシャ ルプランナー 山口まゆみ</p>	<p>45名</p>
-------------------------------	-----------------------------	--	------------

#### ウ 地域相談機能の充実

高次脳機能障害支援地域相談会開催

開催回	開催日	開催場所	参加人数
第1回	令和2年11月23日	奈良県総合リハビリテーションセンター	5名



#### 4 県営福祉パーク(介護実習・普及センター)の運営状況

県営福祉パークでは、高齢者や障害者を含め訪れたすべての人が見て・触れて・体験しながら学べる場所として、公共施設モデル、多目的広場等の屋外施設や福祉住宅体験館の維持管理に努めた。

介護実習・普及センターでは、要介護者等からの各種相談に応じるとともに、介護、実習を通じて介護知識・技術の普及啓発に努めた。また、展示の福祉機器をできるだけ最新機器に更新する等の取り組みを行った。

今年度は厚生労働省との共催による「介護ロボットフォーラム2020」を、現地展示会とオンライン上のサイトにて開催した。介護分野の人材不足に対する解決策の一つとして、介護ロボット等に関する最新の動向について広く周知を図るよう努めた。

##### ア 相談事業の実施状況

(単位:件、人)

区 分	件 数	相 談 者 数
令和2年度	664	969
令和元年度	1,373	1,690

##### イ 介護講座等の実施状況

(単位:回、人)

講 座 名	実 施 回 数	受 講 者 数
介護体験講座	19	697
介護講座	6	46
高齢者向講座	7	72
福祉住宅体験館案内ボランティア育成講座	1	4
自助具製作体験講座	9	19
福祉機器展(つながり祭)	中止	0
夏休み親子介護体験講座	中止	0
介護予防講座(健康づくり講座)	3	50
第4回福祉機器展	中止	0
(上記のうちボランティア関係分)	(0)	(0)
介護ロボットフォーラム2020	1	1,412
計	46	2,300
令和元年度	192	5,563

ウ 福祉パーク・福祉住宅体験館利用状況

(単位:人)

区 分	団 体 数	利 用 者 数
個人利用者		27,765
団体見学	19	697
計	19	28,462
令和元年度	156	77,340

エ 介護ロボットフェア奈良フォーラム2020

開催日：令和3年1月17日～2月16日

開催内容：介護ロボット機器展示

介護ロボットに関する施策や活用事例の紹介

WEB展示(機器の紹介)

動画配信

参加人数：会場参加者 約1,200人 オンライン参加者 212人

## 5 職員の状況

### ○ 職員数

(単位:人)

		令和元年度 当初職員数	令和2年度 当初職員数	増減	備考
職員		57(6)	54(6)	△3	
内 訳	事務部	8(6)	8(6)	0	
	施設部	48	45	△3	
	福祉パーク	1	1	0	

日々雇用職員を除く ( )は非常勤職員数(内数)